

アーティストへの楽曲提供、映像音楽の制作など歌モノからインストまで多ジャンルに渡り制作を行ってきた経験											
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース											
作詞・作曲 2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	2
担当教員	下條慧			実務経験	有	職種	作編曲家				
担当教員紹介											
日本工学院専門学校サウンドクリエイターコースを卒業後、アーティストへの楽曲提供や映像音楽の制作など歌モノからインストまで多ジャンルに渡り制作を行ってきた経験がある。											
授業概要											
収録映像での授業を行う。 DAW画面を用いて既存楽曲のコード進行の解説を行う。											
到達目標											
既存楽曲のコード進行を解析してディグリーでコード進行を捉えることができるようとする。 理論と結び付けて考えることでコードに対する理解を深める。 また、習った知識を自分の楽曲に活かせるように別授業で実践に落とし込む。											
授業方法											
オンデマンドでの授業なので各自自宅にて学習を行う。 自宅にDAWがある学生に関してはDAWで実際に打ち込みをしながら動画を視聴するように指示を促す。 授業の最後に課題を提出することで理解を深める。											
成績評価方法											
試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢											
履修上の注意											
オンライン授業のため、各自が理解するまで何度も見返すことを推奨する。 どうしても理解できない箇所に関しては登校日に質問するようとする。 出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
動画資料を配布											
回数	授業計画										
第1回	II-V-Iについて（メジャースケール）										
第2回	クリシェについて1										
第3回	クリシェについて2										
第4回	オンコードについて										
第5回	パッシングディミニッシュについて										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース	
作詞・作曲 2	
第6回	パッシングディミニッシュについて2
第7回	トライアドのマイナースケールとⅡ—V—I
第8回	セカンダリードミナントについて1
第9回	セカンダリードミナントについて2
第10回	メジャースケール4和音でのⅡ—V—I
第11回	セカンダリードミナントについて1
第12回	セカンダリードミナントについて2
第13回	転調について
第14回	転調について2
第15回	完成した曲を発表する